

プレスリリース

# マルティーノ・ガンパー 100 日で 100 脚の椅子

2015 年 6 月 13 日（土）—9 月 23 日（水・祝）  
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館



展示風景：Triennale Design Museum, Milano, 2009 Photo: Åbäke/Martino Gamper

お問い合わせ及び資料のご請求先：

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館／公益財団法人ミモカ美術振興財団 | 担当学芸員＝国枝かつら  
〒763-0022 香川県丸亀市浜町 80-1 | tel. 0877-24-7755 fax. 0877-24-7766 | <http://mimoca.org>  
\*当館公式サイト内「プレス向け情報」(<http://mimoca.org/ja/press/>)に画像をご用意しております。

## 【展覧会概要】

展覧会名：マルティーノ・ガンパー 100 日で 100 脚の椅子

会場：丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 3 階展示室 C および 1 階エントランス

会期：2015 年 6 月 13 日（土）－9 月 23 日（水・祝） 会期中無休

開館時間：10:00－18:00（入館は 17:30 まで）

6 月 13 日（土）は 20:00 まで開館（入館は 19:30 まで）

主催：丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、公益財団法人ミモカ美術振興財団

協賛：株式会社資生堂

特別協力：ブリティッシュ・カウンシル

観覧料：一般 950 円 [760 円] 大学生 650 円 [520 円]

\* [ ]内は前売り及び 20 名以上の団体料金

高校生以下または 18 歳未満・丸亀市内に在住の 65 歳以上・各種障害者手帳をお持ちの方は無料。

\* 同時開催企画展「猪熊弦一郎展 猫達」および常設展観覧料を含みます。

\* 8 月 22 日（土）、23 日（日）は 1 階ゲートプラザにて「まるがめ婆娑羅まつり」開催のため観覧無料。

（日程は変更になる可能性があります。また当日は展示室内に音が響く場合があります。）

\* 前売券販売場所：[丸亀]あーとらんどギャラリー（0877-24-0927）、オークラホテル丸亀（23-2222）

おみやげ SHOP ミュー（22-2400）、きままや（22-9361）

## 【展覧会趣旨】

マルティーノ・ガンパー（1971 年イタリア出身、ロンドン在住）は、美術とデザインの領域を越えて活動を続け、2007 年に発表された「100 Chairs in 100 Days（100 日で 100 脚の椅子）」は大きな話題となります。ロンドンの路地や友人の家から使われなくなった椅子を集めて組み立て直し、1 日 1 脚、100 日で 100 脚の詩的でユーモア溢れる椅子がつくられました。椅子の歴史を参照しながらも、既成の枠にとらわれず即興的に制作された 99 脚の椅子はこれまで世界各地を巡回し、100 脚目の椅子はそれぞれの場所で新たに制作されてきました。本展でも丸亀の椅子を使って、まだ見ぬ 100 脚目が展示されます。見つけた椅子の素材、構造、デザイン、そして 1 日という限られた時間一見方によっては制約ともいえる様々な要素を可能性に変換してつくり上げられた 100 脚の椅子は、彼の思索と実験の集積ともいえます。新たな方法論を探るガンパーの椅子はデザインや機能を越え、その奥に潜むそれぞれの物語をもみせてくれるでしょう。

## 【みどころ】

### 1. マルティーノ・ガンパーの日本初個展

美術とデザインの領域を越えて活動を続けるマルティーノ・ガンパー。近年では、ロンドンのサーペンタインギャラリーでのキュレーション、ファッションブランドのプラダやアニヤハインドマーチとのコラボレーション等、その活動はより一層広がりを見せています。本展は、国際的に高い注目を集めるガンパーの日本初個展として、代表作ともいえる「100 日で 100 脚の椅子」を展示することで多様な活動の一端をご紹介します。また、新作も併せて展示予定です。

### 2. 丸亀の「100 脚目の椅子」と個性豊かな 99 脚の椅子

ロンドンの路地や友人の家から使われなくなった椅子を集め、解体し、再構築して新たな椅子をつくる「100 日で 100 脚の椅子」。見つけた椅子の素材、構造、デザイン、そして 1 日で 1 脚をつくり上げるといった様々な制約の中で、新たな椅子の可能性を探求しています。本展での 100 脚目の椅子は、丸亀の椅子を使って制作されます。丸亀在住の方々から椅子を譲り受け、世界にひとつの、まだ見ぬ丸亀の椅子が制作されます。

### **3. 多様な関連プログラム**

オープニングパーティや作家によるトーク、子どもから大人まで参加できるワークショップを会期中に開催します。オープニングパーティの目玉は、うどんとパスタのコラボレーションメニュー**basta la pasta**（イタリア語で「パスタはもうたくさん！」）。パーティとトークには作家が参加していますので、作家と話をしながら作品をより深く知り、アイデアを持ちかえってください。

#### **【関連プログラム】**

**6月13日(土) 18:00-19:00**

#### **オープニングパーティ「basta la pasta | パスタ・ラ・パスタ」**

ガンパーが2002年から継続して開催している、食とデザインを融合したイベント「Torattoria（トラットリア）」から派生したオープニングパーティ。料理好きのガンパーが考案した、うどんとパスタのコラボレーションメニュー**basta la pasta**（イタリア語で「パスタはもうたくさん！」）とスペシャルカクテルが、本人デザインのテーブル用品と一緒に登場します。この日だけのスペシャルメニューとデザインが共鳴する空間で、作家と楽しいひと時を過ごしましょう。通訳がいますので、どなたでもお気軽にご参加ください。

場所：3階カフェレスト MIMOCA

参加料：無料（追加のドリンクとお食事は別途オーダーいただけます）

事前申込不要。子どもから大人まで、当日どなたでもご参加いただけます。

\* 展覧会は20:00までご覧いただけます（展覧会チケットが必要です。）

**6月14日(日) 15:00-**

#### **アーティスト・トーク**

本展出品作家のマルティーノ・ガンパーが、作品や制作活動について語ります。

場所：2階ミュージアムホール

定員：170名（先着順）

参加料：無料

\* 逐次通訳つき

**6月13日(土) 18:00-20:00**

#### **夜間開館**

全館20:00まで開館します。

日時：6月13日（土）18:00-20:00（入館は19:30まで）

\* カフェレスト MIMOCA はオープニングパーティ準備の為、17:00-18:00の間一旦閉店します。

**7月5日(日)、12日(日)**

#### **ワークショップ「Is this イス？手のひらサイズのひらめきイス」**

展示室で作品を見たあと、自分の家から持って来たものを材料の一部として使って小さなイスをつくります。

日時：2015年①7月5日(日)・②7月12日(日) ①②とも各日10:00-12:30

場所：3階展示室C、2階造形スタジオ

対象：①小学生・②中学生～大人

申込締切：①2015年6月23日(火)必着 ②2015年6月30日(火)必着

※お申し込み方法等、詳細はウェブサイトをご覧ください。

## 会期中の第1、第3、第5日曜日

### キュレーターズ・トーク

本展担当キュレーター（国枝かつら）が展示室にて展覧会の見どころをお話します。

参加料：無料（ただし展覧会チケットが必要です）

申込不要（1階受付前にお集まりください）

### 【出品作家・作品紹介】



Photo:  
Angus Mill

### マルティーノ・ガンパー | Martino Gamper

1971年メラーノ(イタリア)生まれ。14歳から弟子入りし家具製作の技術を学ぶ。1997年にロンドンに移住し、2000年にロイヤル・カレッジ・オブ・アートの修士課程を修了。現在、ロンドン在住。

#### <主な個展>

2014 *Martino Gamper: design is a state of mind*, Serpentine Sackler Gallery, London/Pinacoteca Giovanni e Marella Agnelli, Turin(巡回中)

2013 *Tu casa, mi casa*, The Modern Institute, Aird' s Lane, Glasgow  
*100 Chairs in 100 Days*, Benaki Museum, Athens

2011 *Condominium*, Galleria Franco Noero, Turin

2010 *100 Chairs en 100 Jours de 100 Manières*, Eglise saint-Pierre, Site Le Corbusier de Firminy.

2009 *U.F.O: Blurring the boundaries between art and design*, NRW Forum, Dusseldorf

2008 *Total Trattoria*, Aram Gallery, London  
*Receiving*, Wright, Chicago

2007 *100 chairs in 100 Days*, 5 Cromwell Place, London  
*Confronting the Chair*, Design Museum, London

2006 *Chairs for Walking-Chair*, Walking Chair Galley, Vienna



«Inflation» (16 SEPTEMBER 2006)



«Barbapapa in Vienna» (07 AUGUST 2006)



«Multiple Choice» (17 SEPTEMBER 2007)



«Hands On» (27 SEPTEMBER 2006)



《Giro》 (12 SEPTEMBER 2007)



《Tubolare》 (10 SEPTEMBER 2007)



《Ombac》 (31 AUGUST 2006)



《A Small Children' s that Looks like an Animal or a Scooter》 (2 AUGUST 2007)

クレジット(pp.5-6): From the series 100 Chair in 100 Days | Åbäke/Martino Gamper